

酒類業界最大の団体・日本酒造組合中央会 「日本酒イベントカレンダー 2025年12月版」を発表！



全国約1,600の酒類(日本酒、本格焼酎・泡盛、本みりん)メーカーが所属する日本酒業界最大の団体である日本酒造組合中央会(以下、中央会)は、都内や各地方で開催される日本酒に関するイベントやトピックスを発信しております。

日本酒と触れ合う機会を多くの方に知っていただくことを目的とした「日本酒イベントカレンダー 2025年12月版」は、下記の通りです。

※詳細については、各イベントの主催者にお問い合わせください。

12月6日(土)
12:00～16:00

『伝統的酒造り』ユネスコ無形文化遺産登録1周年記念イベント in浅草

【場所】浅草文化観光センター(東京都台東区雷門2-18-9)

※シンポジウム(6階)／パネル展示、ワークショップ(7階)／試飲体験(8階)

【主催】国税庁 【共催】文化庁

【協力】日本の伝統的なこうじ菌を使った酒造り技術の保存会

【公式HP】 <https://www.nta.go.jp/taxes/sake/koujikin/02.htm>

【内容】「古から、未来へ、この技を、つないでいく」

「伝統的酒造り」とは、杜氏・蔵人等がこうじ菌を用い、長年の経験に基づき築き上げてきた酒造り技術のことで、500年以上前に原型が確立したといわれています。日本各地の気候風土に応じて発展し、日本酒、焼酎、泡盛、みりん等の製造に受け継がれてきました。

2024年12月5日(日本時間)にユネスコ無形文化遺産に登録され、この度1周年を迎えることを記念したイベントを開催いたします。日本の伝統と文化が息づく浅草で、「伝統的酒造り」の魅力や奥深さを体感ください。

・シンポジウム: 12:00～13:30 ※当日先着20名程度

・ワークショップ: 13:30～ ※当日先着45名

・試飲体験: 13:30～ ※当日先着160名

・パネル展示: 12月4日(木)～12月10日(水) 9:00～20:00

(12月4日は13:00から、12月10日は18:00までを予定)

【料金】無料

[illegible]MAIL:japansake@honeycom.co.jp